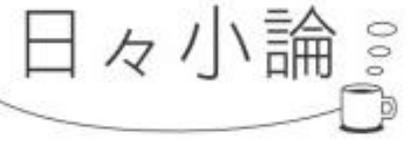


「選」と「断」

論説委員 小林由佳



米大統領選のさなかに起きたトランプ氏の暗殺未遂事件では、直後からデマや陰謀論が飛び交った。トランプ支持者は「(事件の)黒幕はバイデン大統領だ」と主張し、反トランプ派は「自作自演」と決めつけた。

自分にとって都合の良い情報をつなぎ合わせて、自身が信じたい物語を補強する。そうしたことを積み重ねれば、客観的な事実に基づく冷静な話し合いはますます困難になる。

「今年の漢字」は「金」だった。発表の数日前、同僚たちと予想し合った。1人が推したのは選挙の「選」。それな!と皆賛同。確かに、国内外で注目度の高い選挙が続いた。

自分が挙げるとすれば、「断」だろうか。分断の断。悲しいけれど、あちこちで社会の分断や対立が進んだと感ずる。交流サイト(SNS)が、ときに人々の間の溝を深くする。

分らないままの状態にいるのは難しい。けれど、「悪いのはいつ」と即断して分かりやすいストーリーをつくる危険は自分にもある、と心にとめておくことから始めようと思う。

韓国では大統領が「北朝鮮に操られた野党から国を守る」と論を持ち出して戒厳令を出すに至った。兵庫県知事選では「県庁の闇」や「マスコミや〇利権」が知事を陥れたという言説が広がった。

今回の知事選に限らず、これまでの報道のあり方をしっかりと検証する必要がある。同時に、分断を引き起こす偽情報からめ捕られないために、個人ができることを考えたい。

哲学者で京都市立芸術大講師の谷川嘉浩さんは「すぐに判断や意見へと至らずに、分からないことを分からないまま留保してかみ砕く力が必要」と本紙への寄稿で説いていた。

左の記事を読んで、下の問いに答えましょう。

1 傍線部①はなぜそうなるのでしょうか。その理由を本文中から1文で抜き出し、解答欄に合うように最初と最後の3文字を書きましょう。

--	--	--

~

--	--	--

から

2 空欄に入る漢字2文字の言葉を、本文中から抜き出して書きましょう。

--	--

3 傍線部②の「できること」について説明した次の文の空欄に、本文中から適切な言葉を抜き出して入れましょう。

受け取った情報をすぐに

--	--

 せず、

--	--	--	--	--	--

保留して、

よく考えること。

NIEワークシートのこたえ（2024年12月19日公開）

◆ワークシート「今年の漢字(国語)」

2024.12.18付 朝刊 12面 オピニオン 解答

- 1 自分に ~ 強する から
- 2 陰謀
- 3 判断 分からないまま